

いつまでも多摩川をきれいに！秋の多摩川クリーン作戦を実施しました

11月9日に、秋の多摩川クリーン作戦を実施しました。このイベントは、私たちの身近な多摩川を「きれいな、親しまれる川」にすることを目的に、昭和54年から始め、春秋合わせ今回で69回目となりました。

当日は雨が降り、天候には恵まれませんでしたが、多摩川流域の自治会、少年野球チーム、企業などの団体やご家族、個人での参加など多くの皆さんにご参加いただき

きました。

この日収集したごみは、可燃ごみ0.48トン、不燃ごみ0.45トン、粗大ごみ0.5トン、空き缶・空き瓶376本、ペットボトル1035本でした。



多摩川クリーン作戦の様子

みんなで野川をきれいに！野川クリーン作戦を実施しました

11月29日、野川クリーン作戦を実施しました。当日は天候不順でしたが、野川周辺のPTA、自治会、各団体の皆さんの他、ご家族、個人での参加など、多くの皆さんにご参加いただきました。

この日収集したごみは、可燃ごみ0.1トン、不燃ごみ0.04トン、空き缶・空き瓶78本、ペットボトル11本でした。ご協力ありがとうございました。

喫煙マナーアップポスター・標語展を実施しました

9月12日～18日に実施しました、喫煙マナーアップポスター・標語展の入賞作品が決定いたしました。

点の計74点の作品をご応募いただきました。心に残る多くの作品のご応募、ありがとうございました。

今回は、市民の皆さんからポスター49点、標語25

中学生ポスターの部

金賞：甲斐夏妃さん
(第八中学校一年)



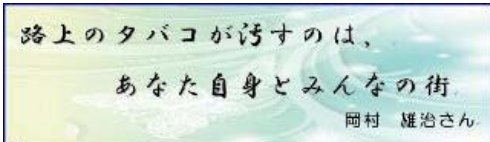
小学生ポスターの部

金賞：A.Hさん
(若葉小学校六年)



標語の部

入選作品：岡村雄治さん



～民生用燃料電池（エネファーム）購入費の助成～

地球温暖化対策の一環として、民生用燃料電池（以下「エネファーム」）を設置した場合、費用の一部を助成します（多数抽選。国などの助成制度の併用可）。

助成要件

- ①平成26年1月1日から平成26年12月31日までに、自ら居住する市内の住宅にエネファームを設置した方（所有者または賃借人※賃借人は所有者の同意が必要）
- ②市内に住所を有する方（市内に住所を有することを住民基本台帳などで確認します）
- ③エネファーム購入代金の支払いが完了していること（割賦購入の場合についてはお問い合わせください）
- ④過去に調布市地球温暖化対策住宅用機器購入費補助制度の助成（エネファーム以外の機器の助成を含む）を受けていないこと※機器が設置されている住宅を購入する場合は対象外

対象機器及び助成上限額

市販名：エネファーム／4万円※国などの助成金を差し引いた実支出額と、助成上限額のいずれか低い金額。

申し込み

「申請書」「販売設置証明書（機器販売及び設置事業者が記載・押印）」「委任状」など（環境政策課（市役所8階）で配布または市のHPからダウンロード可）に必要事項を記入し、平成26年12月1日（月）～平成27年1月15日（木）の午前8時30分～午後5時（正午～午後1時、土・日曜日、祝日及び年末年始を除く）に〒182-8511市役所環境政策課へ持参または郵送（最終日の消印まで有効）

※「委任状」は審査の結果、助成が決定した際に、振込手続きに際し必要となります。

※郵送の場合、申請書の控えを必要とする方は、返信用の切手（82円）を貼った封筒を同封し、送付してください。市から申請書に収受印を押したコピーを返送します。

その他

①の申請期間終了後、申請総額が予算の範囲を超える場合は公開抽選を実施。申請書類返却不可。

ちょうふ環境にゆ～す



未来へつなぐ調布の環境

●発行：調布市環境部環境政策課

●連絡先：電話：042-481-7086（直通） F A X：042-481-7550

メールアドレス：kankyuu@w2.city.chofu.tokyo.jp

※市ホームページでも、環境情報を提供しています（トップページ「まちづくり・環境」からご覧ください）。

2014年12月
第23号

刊行物登録番号
2014-163

冬季の省エネルギーを実践しましょう

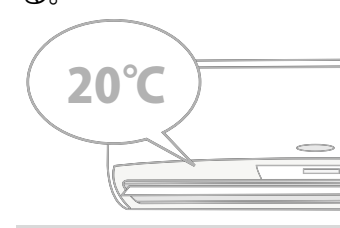
冬季は、暖房・照明機器の使用が増加します。またこの季節は、夕方の電気使用が多くなり、午後5時～午後7時頃が電気使用のピークといわれています。

東京電力管内では、平成26年12月1日～平成27年3月31日の平日（12月29日～1月2日を除く）の午前9時～午後9時に、政府が数値目標を伴わない節電を呼びかけています。地球温暖化防止のため、冬の節電をはじめとする省エネルギーに取り組んでみませんか。



【主な省エネ事例】

暖房は20℃に設定する。



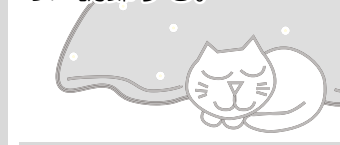
電気カーペットは部屋の広さや用途に合ったものを選び、温度設定をこまめに調節する。



unnecessary 暖房機器の使用を抑える。



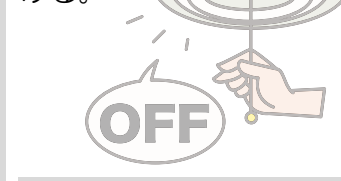
こたつはこたつ布団と一緒に敷布団と上掛けも使用し、温度設定もこまめに調節する。



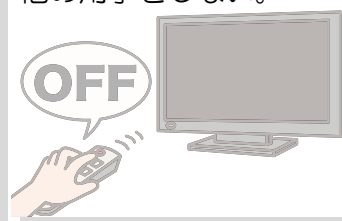
照明は、省エネ型の蛍光灯や電球型蛍光灯を使用、またはLEDランプを使用する。



人のいない部屋の照明は、こまめな消灯を心がける。



テレビをつけたまま、他の用事をしない。



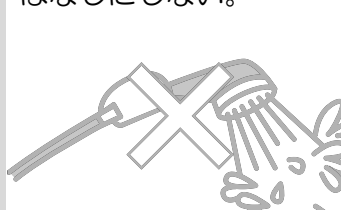
電気ポットは、長時間使用しないときは、コンセントからプラグを抜く。



お風呂は、間隔をおかずに入り、できるだけ追い炊きを使用しない。



温水シャワーを流せばなしにしない。



暖房便座は温度設定をこまめに調節し、使わないときはフタを閉める。



電気・ガス・石油機器などの購入時は、省エネタイプのものを選ぶ。



これらのほかにも、様々な省エネ方法があります。できることから始めて、みんなで省エネに努めましょう。

調布こどもエコクラブの活動

調布こどもエコクラブは、河川や緑地などで自然体験を通じて環境を学ぶ、子どもたちの環境クラブです。市では、市内の小中学生を対象に毎年4月に調布こどもエコクラブの会員を募集しており、今年度は55人の子どもたちが会員として活動しています。

第5回 川の石調べとストーンペインティング

10月18日には、多摩川自然情報館近くの多摩川河川敷で、22人の子どもたちとその保護者など、計36人で川の石調べとストーンペインティングを行いました。今回は、河川敷の石の種類の見分け方の解説と、実際にどんな石があるか探してみました。

また、石をキャンバスに見立てて絵を描く、ストーンペインティング体験も行いました。



第5回活動の様子

第6回 炭焼きとクラフト体験

11月29日には、深大寺自然広場（通称かにか山）キャンプ場にて、26人の子どもたちと保護者などの計49人で炭焼きとクラフト体験を行いました。

サポーターの指導のもと、薪拾い、火おこしを含めた炭焼き、マツボックリなどの自然の材料を使ったクラフト作りなど、参加者それぞれが興味をもった活動を行いました。



第6回活動の様子

環境モニターの活動

環境モニターは、多摩川の植物を中心とした継続観察と記録によって調布の自然を見守り、自然環境の保全に役立っていきこうという活動です。

今年度は、これまでの環境モニター活動の中で観察された、調布の多摩川を代表すると考えられる植物の一覧などを整理して、ホームページなどで公開できるように活動しています。

第1回 調布そぞろ歩き

11月30日に、深大寺周辺で、34人の参加者と一緒に、ボランティアサポーターの解説を聞きながら、この地域で見られる樹木・植物・湧水の観察や、当地の古民家や水車館を訪ねました。天候にも恵まれ、深大寺の自然の歴史を学ぶことができました。



第1回調布そぞろ歩きの様子

第4回 植物観察会

10月25日に、NTT 中央研修センターで、植物観察会を行いました。普段入ることができない場所ですが、武蔵野の原風景ともいえるかつての雑木林の姿が今も調布に残る場所ということで、NTTの方に特別に案内していただきました。今回は72種類の植物を観察することが出来ました。



第4回観察会の様子

調布水辺の楽校の活動

調布水辺の楽校は、多摩川をフィールドに、子どもたちと保護者が川に親しむ自然体験活動です。市民・行政・教育団体等が一丸となって支援するとともに、世代を超えた交流を図っています。

第3回 多摩川クリーン作戦&あったか芋煮会

11月1日、多摩川近辺をフィールドに、市域全小学校の児童と保護者70人が参加し、多摩川の清掃を行いました。

当日は、二ヶ領上河原堰付近で昆虫、鳥、川の様子を観察した後、ごみを拾いながら布田小学校に戻りました。

空き缶や、ペットボトルなど沢山のごみが集まり、布田小学校で分別を行いました。

芋煮も年を重ねるにつれて味がどんどん良くなり、今年も大好評でした。

雑木林ボランティア講座（雑木林塾）の活動

市では、昭和30年ごろまで生活と農業に深くかかわってきた里山の雑木林の現状を知り、市内に残る樹林の維持管理に役立つ知識と技能を身につけることを目的に毎年、雑木林ボランティア講座を実施しています。

今回は、10月から12月までに行った講座の活動を紹介します。※当講座は、ちょうふ環境市民会議が企画・運営しています。

秋編第1回 雑木林の生態系との現状・観察と体験

10月4日、雑木林の生態系と現状について講義を受けた後、深大寺自然広場で、雑木林の生態系の循環を学習するため、生息する昆虫などの観察をしました。



秋編第1回活動の様子

秋編第2回 調布の里山-暮らしと歴史・火おこし体験

11月9日、調布の里山の自然や歴史、農業との関わりについての講義を受けた後、深大寺・佐須地域の

里山を歩きながらの説明を受けました。また、実習として火おこし体験を行いました。

秋編第3回 調布の崖線樹林を巡り、保全を考えよう

12月6日、市内樹林地をバスで巡り、各樹林地の見学を行うとともに、活動しているボランティア団体から説明を受けました。その後、講座のまとめとして、調布の雑木林について考えるワークショップを行いました。



秋編第3回活動の様子

多摩川自然情報館まつり 2014

11月8日、多摩川自然情報館まつり2014を開催しました。当日は、親子連れなど389人もの方に来館いただきました。

会場では、子どもから大人まで楽しめるゲーム・クラフトコーナーや、情報館クイズ、いきものプールの生物観察、うさぎの飼育体験のほか、わかば事業所活動展示や染



当日の様子

地婦人会によるバザーなどの出し物で賑わいました。さらに、都立神代植物公園「植物多様性センター」の紹介コーナーや多摩川源流の小菅村の物産展もありました。

【多摩川自然情報館概要】

開館時間 / 午前9時～午後5時
所在地 / 調布市染地3-8-26
休館日 / 年末年始及び定期清掃等による臨時休館日

第2回ふじみまつり

11月23日、第2回ふじみまつりが、ふじみ衛生組合（深大寺東町7-50-30）で開催されました。

当日は、晴天に恵まれ、来場した1,596人の皆さんは、施設見学やリサイクル品の販売、エコワークショップ、スタンプラリーや模擬店など、さまざまな催しを楽しみました。

多摩川自然情報館ブースでは、多くの子どもたちがボトルアクアリウム作りを体験しました。



当日の様子

喫煙マナーの向上を目指し、マナーアップキャンペーンを実施しました

11月17日からの5日間、喫煙者に喫煙マナーの向上を呼びかけるマナーアップキャンペーンを市内9駅で行いました。

初日は、調布駅南口広場で開会式を実施し、多くの方々にご参加いただきました。

期間中は天候に恵まれ、ポイ捨てや歩きタバコ禁止を市民の皆さんに訴えかけました。今回多くの市民・事業者の方々にご参加いただき、皆さんの美化意識の高さを感じることができました。

問合せ / 環境政策課電話481-7087

【各駅周辺の実施日】

実施日	実施駅	時間
11月17日(月)	調布駅	開会式/午前8時～午前8時15分 キャンペーン/午前8時15分～午前8時45分
18日(火)	飛田給駅 つつじヶ丘駅	午前7時30分～午前8時
19日(水)	布田駅 国領駅	
20日(木)	京王多摩川駅 仙川駅	
21日(金)	柴崎駅 西調布駅	